

# 会 議 録

## 1 会議名

平成27年度 第11回頸城区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告事項（公開）

○地区別意見交換会の結果について

○頸城区地域協議会活動報告会の結果について

### (2) その他（公開）

## 3 開催日時

平成28年3月4日（金）午後6時から午後6時39分まで

## 4 開催場所

ユートピアくびき希望館 第2会議室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：井部辰男（会長）、高橋勇（副会長）、磯貝雄一、井部洵子、今井一郎、  
上村閨一、佐野喜治、関川正平、高木とき子、西條春一、芳賀芳明、  
橋本博太、水澤伊一、横山一雄（委員18人中14人出席）

・事務局：頸城区総合事務所 関次長、石川市民生活・福祉グループ長、総務・地域  
振興グループ藤澤班長、村山主任、柳主事  
（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容

### 【関次長】

・会議の開催を宣言

### 【井部会長】

・挨拶

#### 【関次長】

- ・小田委員、春日委員、樋口委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：佐野委員、関川委員に依頼

#### 【井部会長】

報告事項「地区別意見交換会の結果について」の説明を事務局に求める。

#### 【藤澤班長】

資料1により説明

#### 【井部会長】

委員に質疑等を求める。

今回の意見交換会では各地区から多くの意見や提案があり、各地区の課題を知るよい機会であった。この内容は、今後協議をして自主的審議を進めながら意見・要望として市長に提案していく流れになると思うが、現委員に残された任期は1か月と少ししかない。まとめ上げることはできないので、次期委員に引き継いでいくことになる。

この任期に3つの部会を立ち上げたので、できることなら任期中に一度部会を開催して、論議していただけないかと思っている。各部会で一定の論議したものを次期委員に引き継ぐ、このような作業をして今回の意見交換会のまとめとしてはどうか。今後の進め方等について委員の皆さんからご意見をお聞きしたい。

#### 【西條委員】

今回の意見交換会で共通課題があることに驚いた。時間が短い気がするが、そのあたりを次期委員への課題提供として整理していけばよいのではないか。

個人的な感想として、これからも課題として残るのは女性や若い人の参加である。地域活動支援事業であれば、地域協議会とは何をやっているのか知らずに事業提案している人もいるだろう。女性や若い人が次期委員に出てくるような形を考えてもらいたい。

#### 【関川委員】

残された時間を考えると会長の提案の範疇である。部会があるのだから、この内容をもとに次期委員にある程度の方向づけをるところまで検討するのが限界という感じがする。会長の提案に賛成である。

**【井部会長】**

他に意見等がなければ、今提案した方向で取り組んでいくことにしたいがどうか。  
委員に意見等を求めるがなかったので、委員全員の了承を得る。

日程等については後ほど調整することとし、全体を通じて意見等を求める。

**【橋本委員】**

今年は小雪であったからよいが、次回開催する場合には時期を考えて多くの人に参加できるような工夫が必要である。次期委員への申し送り事項としていただきたい。

**【井部会長】**

このような意見があったことを記録に残して次期委員へ引き継いでいく。

以上で、報告事項「地区別意見交換会の結果について」を終了し、引き続き、報告事項「頸城区地域協議会活動報告会の結果について」の説明を事務局に求める。

**【藤澤班長】**

資料2により説明。

**【井部会長】**

委員に質疑等を求める。

4年間の任期で今回初めて報告会を開催した。地域活動支援事業の募集要項に記載してあるのだから、きちんと開催したほうがよい。開催時期はもう少し早いほうがよいだろうか。

**【芳賀委員】**

年度末の時期に限定せず、報告会を開催して皆さんに伝える機会を多くしたほうがよい。もう少し時間に余裕をもって募集を念頭に入れたかたちでの報告もよい。

**【井部会長】**

ご意見は今後活かしていくようにする。

**【佐野委員】**

地域活動支援事業の報告で資料のある団体とない団体があった。資料の有無は自由であると思うが、簡単なものでよいので記録に残るように資料を作っていただけとありがたい。

**【藤澤班長】**

各団体へ活動報告を依頼する段階では資料の有無、プロジェクターの使用等は自由にさせていただいたが、事業が終了すると必ず事業結果概要書を市に提出することに

なっているので、事業結果概要書が提出されている団体についてはこれを資料とすることの希望の有無についても併せて依頼した。今回資料を出さなかった団体は希望しないという回答であったので、団体の意思を尊重した。資料がなく発言だけの報告では聞く方からすると分かりづらい部分もある。今回は少し駆け足になってしまったと反省しているので、来年も開催するのであれば長めに準備期間をとって依頼する。今後の参考にさせていただきたい。

**【佐野委員】**

事業が終了していない団体は途中経過でもよいので、資料を出すようにしていただきたい。

**【橋本委員】**

今回の活動報告は1事業5分間で設定されていたが、5分かかったところはあまりなかった。活動報告会自体は他の案件も含めて2時間であった。活動報告会を前期と後期の2回に分けることは可能か。それができれば報告会は1時間半くらいで終了し、もう少し市民が参加しやすくなる。

**【藤澤班長】**

浦川原区は採択事業が8～9件、1団体10分で半日かけて開催している。採択事業の件数によって2回に分けることも考えたほうがよいと思う。次年度以降検討させていただきたい。採択事業が16件あると1団体10分の説明だけでも2時間40分になる。状況に応じて対応させていただきたい。

**【芳賀委員】**

全事業の資料を用意するということであれば、発表する団体を減らしてはどうか。2時間報告を聞き続けるのは苦痛であるし、聞いている人が集中できるのは30分くらいである。採択順位1位と2位の団体に発表してもらうなど検討に入れてはどうか。

**【井部会長】**

他に意見等を求めるがなかったので、報告事項「頸城区地域協議会活動報告会の結果について」を終了する。

以上で報告事項を終了し、その他について事務局に求める。

**【関次長】**

- ・次回の協議会：4月中

**【藤澤班長】**

現委員の任期は4月28日までであるので、平成28年度第1回地域協議会を現委員で開催し、第2回以降は新委員で開催させていただく。

**【井部会長】**

先ほど提案したように、部会を平成28年度第1回地域協議会の前に開催したい。

**【今井委員】**

部会は4月に入ってからではなく、3月中に開催していただきたい。

**【井部会長】**

部会と地域協議会を同日に開催するのはどうか。別日に開催したほうがよいか。

**【西條委員】**

年度が変わる時期で事務局の人事異動もある。部会は4月に開催したほうがよいと思うが、会長に一任する。

**【上村委員】**

開催日程が決定したら早めに連絡をしていただきたい。

**【井部会長】**

日程等は事務局で検討させていただく。

その他について委員に求める。

**【今井委員】**

B & G海洋センターのプールについて昨年10月から使用料が値上がりしているなかで、使用できないシャワーや下の水が溜まって流れないものがある。さらに、以前に改修して張り替えたプールの底がぶよぶよしている。泳ぐのには問題ないが、歩いている人は滑りそうで非常に危ない。原因は水のアクだと思う。管理人が3～4人で対応しているが、掃除するには水を排出しなければならず大変だということもある。それは別にしても、使用料が値上がりして、なおかつシャワーに使用禁止の紙が貼ったままであるというのはひどい。施設管理がしっかりとしていないと万が一事故等があったときに困る。よく確認していただきたい。

**【関次長】**

施設の状況を確認してできるだけ早く対処する。

【井部会長】

- ・他に委員に求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-530-2311（内線 212）

E-mail：[kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。